

ガバナンス再考

— 民力の活用と地域の創造に向けて —



日時

平成18年11月25日 **土**

11:00~16:45

会場

アイーナ 804研修室ほか
(いわて県民情報交流センター)

①基調講演 (11:10~12:30)

「景観法が拓く自治体法政策の可能性」

講師：上智大学法学部教授 北村 喜宣 氏

景観行政は、景観法の制定により、景観計画とそれに基づく自主的な条例制定が明確化され、今後、各地方自治体の政策力、法務力を発揮した新たな展開が期待できる分野です。

基調講演では、わが国の環境法、行政法の第一人者として、多くの地方自治体の条例立案にも参画しておられる立場から、景観法をツールとした新たな自治体法政策の可能性について論じていただきます。

③交流会 (15:30~16:00)

ポスターセッション会場において、コーヒー、紅茶、お菓子など軽い飲食（いずれも無料）をしながら、会員相互の情報交換と交流を図っていただきます。また、同じ会場に関連書籍の販売コーナーも設ける予定です。

④全体会 (16:00~16:45)

各分科会の討議内容の総括を行います。

ポスターセッション (10:00~16:00)

自治体、NPO、まちづくり研究会、個人の各地域における活動や研究の成果をポスターセッションとして展示します。

②分科会 (13:30~15:30)

1 指定管理者制度の課題と今後の展望

制度創設以後、急速に導入が進む指定管理者制度の課題と展望を考えます。

報告者 高橋敏彦氏 (いわてNPO-NETサポート代表理事)
永田 齊氏 (酒田市総務部総務課課長補佐)
座長 高井昭平氏 (いわてNPOセンター代表理事)

2 まちづくり再考

改正されたまちづくり三法を切り口に、今後のまちづくりについて考えます。

報告者 植田浩一氏 (福島県商工部総務グループ)
横澤寿郎氏 (株式会社中央住宅産業代表取締役)
豊岡卓司氏 (盛岡市肴町商店街振興組合理事長)
藤島裕久氏 (盛岡市都市整備部都市計画課長補佐)
座長 三宅 諭氏 (岩手大学農学部地域マネジメント講座講師)

3 市民と政策形成

行政への住民参加や協働の普及を背景に、住民自治と地域づくりのあり方について考えます。

報告者 神田由紀氏 (岩手日報社記者)
高橋清一氏 (北上市政策企画部地域づくり課長)
高橋盛佳氏 (滝沢村総合計画策定パートナー)
中村一郎氏 (岩手県総合政策室政策調査監)
座長 中道俊之氏 (滝沢村経営支援部経営戦略担当部長)

【主催】 岩手自治体学会 (いわてまちづくりフォーラム)
【資料代】 会員 1,000円 会員以外の方 2,000円

【自治体学会地域支援活動費助成事業】

大会の詳細や参加のお申込みは下記へどうぞ!!